

ぎかいだよりむらやま



写真/
ムララとハイチーズ!
ムララとそば花娘の3人

2016
vol.91

2016年10月15日
発行

<http://www.city.murayama.lg.jp> 携帯からはコチラ→



万円を認定

9月
定例会

前年比約1億1,100万円の増

決算のポイント!

◎平成27年度決算は歳入128億5322万円で、歳出が119億2629万円となります。前年度に比べて歳入では2億1100万円の減となりましたが歳出でも3億2200万円の減となりましたので、差額の繰り越し額は1億1100万円の増額となりました。

他に特別会計決算として8件、歳出合計8億190万円の認定を行いました。詳細については、10月1日の市民の友をご覧ください。



中学3年生まで外来医療費無償化進む



市民の安全のために消防デジタル無線整備が進みました



東沢バラ公園は全国的な認知度向上が課題です

平成27年度 一般会計決算歳出総額

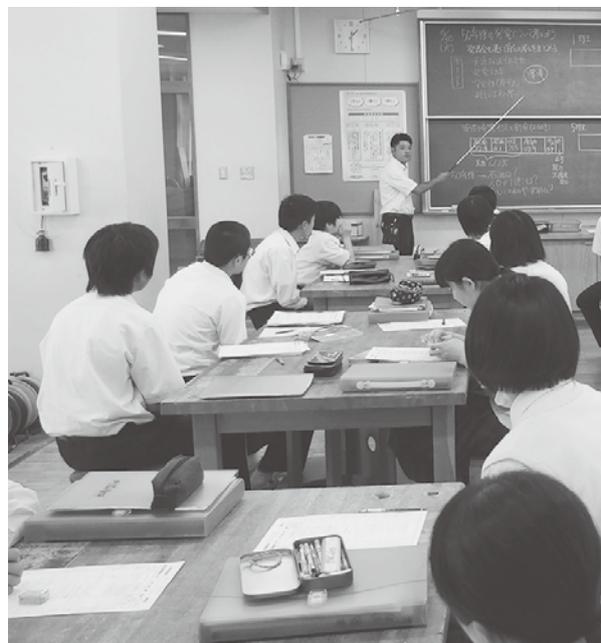
119億2,629

繰り越し9億2,693万円

ぎろんのポイント!!

○不納欠損の内容について、税金をキチンと納めている人は沢山いるのだから、税負担の公平性からも滞納者の状況把握と分析を正確に行い、透明性の高い手続きをするように。

○子育て世代への住宅環境への支援や転入者への入居経費を支援するなど定住を促進する施策が充実してきているが、まだまだ市外からの転入が増えていない状況だ。今後さらに市外からの転入が増えるような努力を期待する。



スマイルマラソンは徐々に盛り上がるか?!



新しいお祭りもはじまりました

条例

○村山市放置自動車の発生の防止及び適正な処理に関する条例

放置自動車の発生防止及び適正な処理に關し必要な事項を定め、放置自動車により生ずる障害を除去することにより、地域の美觀を保持し、安全で快適な生活環境の保全を図る条例です。(全会一致で可決)

○村山市議会議員及び村山市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例

3年に一回物価状況を調査し、選挙ポスター・選挙カーの借上げ及び燃料費の単価を改正するものです。国・県も15年振りの改正です。(全会一致で可決)

○財産の無償貸付の一部変更について

無償貸付した駅西市有地を、転借人についても無償で貸付するための一部変更です。(賛成多数で可決)

人事案件

- ・ 監査委員 古瀬 忠昭 (楯岡)
- ・ 教育委員会委員 井田 慶子 (楯岡)

大類 誠一 (楯岡)



駅西ホテル建設予定地



駅西の放置自動車

補正予算

○一般会計補正予算において2億6千881万円を追加し総額は12億9千125万円としました。

主な内容

- ふるさとづくり基金積立金 1億円
- ふるさと納税寄附受入事業 6千310万円
- 多面的機能支払交付金 1千287万円

等を集団に実施している団体への補助金です。

○「福島原発事故避難者への住宅無償提供」の継続に関する請願(全会一致で採択)

○都市公園管理事業 740万円

○「福島原発事故避難者への住宅無償提供」の継続に関する請願(全会一致で採択)

○新設保育施設整備事業 3千518万円

○地方財政の充実・強化を求める請願(賛成少数で不採択)

○ふるさと納税寄附受入事業 6千310万円

○介護保険制度における軽度者への給付を継続する旨の意見書を提出することを求める請願(継続審査)

○児童遊園公園管理運営事業 100万円

○「税金の使われ方のチェックをやるわけ、今までの国税徴収とは違う責任の重さを痛感しています。緊張感をもってがんばります。」と抱負を述べてもらいました。

地域・集落において農地の維持管理・景観活動を

大高根児童センターの運営が29年度から民間になるため改築するものです。

新代表監査委員に選任されました

古瀬 忠昭さん 63歳



前代表監査委員だった佐藤和男さんが9月末で任期が満了するので、新しい代表監査委員として選任されました。

楯岡晦日町で奥さんと娘さん2人と暮らしている古瀬さん。長年税務署職員として務め、米沢税務署の署長で退職されました。

ピックにも出場したり、楯岡中学校サッカー部の校外コーチとして後進の育成にも力を入れています。

趣味はサッカーと山菜採り。サッカーは現在も現役で、50代〜70代のサッカーチームでセンターバックとして活躍しています。10月に長崎県で開催されるねんりん

代表監査委員として、「税金の使われ方のチェックをやるわけ、今までの国税徴収とは違う責任の重さを痛感しています。緊張感をもってがんばります。」と抱負を述べてもらいました。

村山市地方創生対策 特別委員会



海老名 幸司 委員長

前回6月議会での議員発議を受けて、村山市議会では村山市地方創生対策特別委員会を設置しました。以下委員のメンバーです。

委員長 海老名幸司
副委員長

高橋菜穂子
委員 中里 芳之
長谷川 元
菊池 貞好
石澤 祐一

去る9月14日、特別委員会を招集し、現在行われている事業について進捗状況などが報告されました。今後の進め方や課題についても活発な議論がされました。

今後も適且委員会を招集し、調査・研究などを行ってより良い事業展開となるように、政策提言などをして参ります。



今年も開催されるあんばんばい・いい家



軽トラで行く「からほろマルシェ」



好評な買い物バス

審議結果報告

(9月定例会において賛否の分れた議案についてのみ掲載しました)

議案等の名称		議員名 議決結果	市政・公明クラブ							日本共産党 村山市議団		改革 クラブ		無党派			賛 成	反 対		
			高橋菜穂子	石澤 祐一	長谷川 元	長南 誠	秋葉 新一	茨木 久彌	海老名幸司	川田 律子	中里 芳之	結城 正	菊池 貞好	菊池大二郎	矢口 正	佐藤 昌昭			大山 正弘	森 一弘
			可	可	可	可	可	可	可	可	可	可	可	可	可	可			可	可
市長提出議案	決算	平成27年度決算(9件) 一般会計・国民健康保険事業・公共下水道事業・財産区・農業集落排水事業・土地区画整理事業・介護保険事業・後期高齢者医療事業・水道事業	可	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	議	13	2
	その他	財産の無償貸付についての一部変更	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議	14	1
請願	請願4号	臨時国会でTPP協定を批准しないことを求める請願	否	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	議	6	9
	請願5号	地方財政の充実・強化を求める請願	否	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	議	6	9

正副議長及び監査委員は会派に属しません。議長は可否同数の場合以外は採決に加わりません。

可=可決 否=否決 ○=賛成 ×=反対 欠=欠席 退=退席

ここが

聞きたい

一般質問

Q&A

本定例会の一般質問は9月5日・6日に7人の議員が行いました。

質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

※一般質問のQ&Aは議員の原稿をそのまま掲載しています。



村山づくりを伺う

長南 誠 議員

Q 市長に就任して3年、市政に対する思いと、今後の村山づくりを伺う。

A 他市に比べて右肩下がりが大きい。下がりがカーブを緩めるための方策に頑張ってきた。優秀な職員が多く、英知を結集し良い方策が出るようにすることも、市長の仕事と考える。今後見えるハード事業に着手するが、20〜30年後将来の自分の子ども・孫のための計画であることを認識、英断し進める。市民には丁寧な説明をし協力を願う。

Q 市長選挙への抱負を伺う。

A いろんな人から支持を受け仕事をしてきた。精査をし後援会、支持政党とも話し合っただけではない。

Q 東桜学館中学校開校に伴う市内中学校への影響、今後の児童生徒へ

の対応と指導を伺う。

A 村山市から8名入学、今年度は影響ないが今後は心配だ。進路選択多様性から幅が広がった。地元の学校の良さが判り、学びたいと思う子ども、保護者が増えてほしい。魅力ある特色ある学校づくりに力を入れる。

Q 小学校の統合について伺う。

A 学校は地域のシンボル、可能な限り続けた方が良いと思う。平成28年から5年間は現在のまま進むことを、総合教育委員会で議決した。



駅西開発「ヤマザワ」建設用地



市民センターとまちづくり協議会が 協力し、地域の活性化を

結城 正 議員

Q 村山市の活性化をはかるには、各地域の活性化をはからなければならぬ。

そのために市民センターは、努力を重ね各種行事、スポーツ、文化活動、各種団体との調整、住民からの問い合わせ、相談など、まちづくり協

議会と協力し、地域の人を大切に業務をしている。市民センターの今後のあり方、体制強化についてどう考えてどう考えているか伺う。

A 市民センターが、地域の中心として、今後も業務できるように、市として努力する。



建て替えが望まれる西郷地域市民センター

体制の強化については、市の正職員を配置したいが、市全体の予算・市職員の関係もあり現在の地域づくり推進員と臨時職員の2名体制との考え方も含め検討して行く。

Q 西郷・袖崎市民センターの建物、かなりの年数になっている。建て替えの時期になっている。

A 新築することも含め地域と相談して行く。農業委員会法が改正され、いままでの公選制から任命制に変更になり、現在の農業委員の任期は、平成29年7月19日までである。

Q 新制度移行に対する市の考え方、準備状況を伺う。

A 今日まで以上に農業委員会が、機能できるように準備を進める。



楯岡地域の継続的な開発設備計画を

菊池 貞好 議員

Q 東沢公園周辺の観光行政と既存施設の整備計画は今後どの様に進めていくのか。

A 東沢公園には以前の整備工事で様々な既存の施設があるが、その施設では多くの観光客を呼び込めるか疑問が残る。これからは若い人の視点を意見を聞きながら公園を訪れる若い人からお年寄りまで喜んで頂ける施設の整備を広く市民の方と話し合いをして、より多くの観光客に来て頂ける施設の整備を進めていく。

Q 楯高跡地の文教施設を含めた誘致活動の進捗状況を知りたい。

A 今後の市の方針としては、跡地利用の方向性を考える市民会議の設置を検討している。メンバー構成は県や市議会から推薦してもらう事を考えている。文教施設の誘致を前提としつつ、幅

広い可能性を検討していきたい。



秋のバラまつり東沢公園

Q 10月に飴葉プラザに開設する coworking space と商店街の活性化をどの様に結びつけていくのか。

A 商店街の活性化はその裏にいる住民を増

やす事が一番と考えている。この施設に集う若者が起業創業を考えると、働き場としてとらえ、働く場のスペースだけでなく様々な人達が考え行動を共有出来れば将来良い反応を起し、人口増加の一因になると考える。



各課の横断的な連携・連動を

菊池 大二郎 議員

Q 徳内まつりの活性化について観光課だけの課題とすべきでない。

例えば、現在の定住政策から視点を変え、徳内まつり参画と夏期の一時的な滞在型の市民農園経営を商品として売り出す。定住までの覚悟がない、または手軽に農業を始めたいという方々の需要↓空き家、耕作放棄地の提供↓営農指導を軸とした人的交流↓地域活性化↓徳内まつりへの参画を期待↓滞在後の方々が村山のファンとしてその良さを発信、という循環を描けるのではないか。

A 面白い提案だ。今後とも提案してほしい。

Q 東京五輪に向けた観光客誘致のための展開が必要。本市だけでなく広域的な視点での発信が必要と考えるが。

A 林崎甚助公の物語創作を小説家と進めて

いる。観光「地域」の発展という視点で取り組む。

Q 駅西ビジネスホテルの建設着工が約半年遅れている。相手方による履行が難しく、あえて新会社を設立するようだがその時点で本契約は無効ではないか。

A 新会社については精査する。転貸借の規定を新会社に適用したい。



着工予定の立て看板が設置されて約半年が経過

Q 駅西バラ回廊は無料で観覧でき、有料の東沢バラ公園と比較するに収益、維持管理などの面で難がある。企画の見直しを切に要望。

Q 保育料半額助成により、0〜2歳児の保育の需要が高まっているが、現状と対策はどうか。

A 平成28年度は4月時点での待機児童数はゼロであったが、現在途中入所の問い合わせが20件ほどある。しかし、保育士の不足で受け入れられない状況。平成29年度からは袖崎、大高根の新設保育園およびマアヤ保育園での増員を含み44名の定員を増やす計画になっており、ある程度入所希望に応えられると考えている。

Q 本年度の保育定員の増員を求める。また保育士の待遇の見直しや保育所申し込みを年1回だけでなく年2回の募集にするなど、利用者の視点に立ち、保育園の入園待ちが出ないように対応していただくように希望する。



葉山中学校学区人口対策を

高橋 菜穂子 議員



国道347号と葉山中学校

Q 河西地区の人口対策について、どのように考えているか。東西2号線(仮称)の整備とともに、葉山中学校や医者や銀行もあり新たに公園の建設予定もある国道347号線沿いを河西地区の中心と位置付けて宅地を造成してはどうか。

A 人口問題は市内に工場を誘致すれば解決する問題ではない。山形市内へも通勤可能な場所として、交通網と住環境を整えることが大切だと考える。調査した上で検討したい。

百問は一見にしかず!!

よりよい行政のための 視察 レポート

総務文教常任委員会 報告

7月21日南陽市文化会館を視察した。建築面積は5千564㎡で、地元産木材を使用しており、大型木造建築では日本一を誇っている。耐火性は石膏ボードを柱の中に入れた、先端の耐火技術を採用した優れた施設であった。館内は年間を通じ、木材使用効果による室内温度差、湿度差が小さく快適である。

大ホールは1千403人収容でき、舞台は1千400㎡の広さで、宝塚歌劇も公演されている。木材による音響効果も良く、音楽関係の利用頻度が高いとの説明であった。

建設にあたっては、地元産材料利用が第一の目的であり、杉4千35㎡、唐松7千960㎡を地元の人材工場が加工し、施設の主要部に使っている。

また木質バイオマスを利用し、冷暖房用の熱源としている。

総事業費は66億8千万

円である。



南陽市文化会館大ホール

議会運営委員会 行政視察

8月1〜2日全国に先駆けてタブレット端末を導入した埼玉県飯能市を視察した。

説明によると①ペーパーレス化ができた②議会内の情報伝達がスムーズにできる③危機管理上の緊急連絡が速いなど、各議員の反応も良く、順調に運営されているとの説明で、私達も実際タブレットを使用し研修した。導入後5年になるが全国

自治体の視察が多かった。村山市議会でも検討する時期ではと思った。



飯能市議会議場にて

神奈川県藤沢市では、議会報告会について研修した。25年に議会基本条例を施行し、開かれた議会、市民に親しまれる身近な議会を目指し、議会報告会・意見交換会を実施したが、参加者年齢層の偏り、固定化、特定の参加者の発言などの問題も多くあった。専門家のアドバイスを受け①名称やチラシを工夫親しみやすいもの②カフェ形式を採用、和やかな雰囲気得意見交換③18歳選挙権を

見据えた投票率向上をテーマに決定し、5月8日「カフェトークふじさわ」を午前・午後2回開催し100名ほどの参加者であった。今後もカフェ形式を継続していく方針である。村山市議会報告会も一部テーマを決め実施しているが、参加者集めなどを見習うべきことが多くあった。



藤沢市議会研修にて

山形県市議会議長会 議員研修会

8月9日、山形ビッグウイングにて県内13市議会議員を対象にした研修会が開催された。立教大学経済学部教授・山口義行氏を講師に迎え、演題は、「地域経済活性化と中小企業」について。市

場経済や企業経営と各自自治体の施政運営の共通点をまじえての講話は非常に有意義なものであった。とりわけ、山口教授が紹介された「3つの壁」の話は大興味深い。企業が成長するために克服すべき壁として、①市場の壁②地域の壁③人手の壁がある。

①については、既存の市場ではなく、あくまで企業の業務を拡大するためには市場自体を創造していく必要があるとのことであった。②については、地域外にネットワークを持つている企業こそが地域を元気にできる企業に成長できること、③については、生産年齢人口が減少するなかで如何に雇用関係を構築していくか、とのことであった。いずれにしても、「何をやるか」ではなく、「何ができるか」との視点で隣接異業種とのネットワークを軸に5年程度の持続可能な範囲での挑戦を続ける重要性が示された。

市民の声



朝 烏 和 子 さん (大久保)

60歳で退職し5年。昨年より地区婦人会活動に携ることが出来、行事に参加する中で大久保には沢山の「宝」があったことに改めて

気づきました。その中で春は、「北山さくら祭り」地域有志の手入れが行き届く北山。山の頂上まで登り、赤いトンガリ屋根のあずま屋から見る桜景色も最高です。北山は今回、山形百名山に選ばれました。

夏には、小学校正面広場で開催される「夏祭り」近くの愛宕掘、観音掘に浮かぶ灯ろうの揺れる様は幻想的です。踊り継がれている

「大久保音頭」は婦人会出番の一つ。曲が流れると踊りに自信がなくても自然に体が動き楽しくなるのも不思議で、これこそ「宝」。今年は、小学校5～6年生も大久保音頭を練習したと聞きました。地域講師の、「大久保の伝統芸能を覚え、広めてほしい」という想いには私も同感です。今ある多くの「地域の宝」を守りつつ、新しい宝の発見も今後の楽しみです。



〈表紙写真〉

平成28年度のそば花娘の黒沼梢さん、阿部智夏さん、高橋真由美さん。3人は富並出身で、地元のお祭りである、そば花まつりを盛り上げるためにがんばっています。当日は写真撮影会で汗をかきながら。お疲れ様でした。



議会報告会のご案内

1、平成28年10月27日(木) 午後7時～

●大倉地域 ●大高根地域

2、平成28年10月28日(金) 午後7時～

●袖崎地域 ●戸沢地域

各市民センターで多数の参加をお待ちしております。

市議会のしくみ



みんなの知識

議会傍聴の手続き

◎傍聴しようとする方は、所定の場所で、自分の住所、氏名を傍聴人受付票に記入して入場してください。

一般質問について

◎議案に関係なく、市の行政事務全般について市長及び執行機関に質問することをいいます。

議会の傍聴へお気軽においでください。

◎本会議だけでなく全ての会議が原則公開です。お気軽においでください。会議の予定はホームページなどでお知らせします。

◎インターネット中継も配信中

詳しくは、<http://gikaitv.net/dvl-murayama/index.html>

村山市議会→議会中継(ライブ中継・録画中継・外部リンク)より

議会だより編集委員会

委員長 川田 大
副委員長 長南 誠
委員 石澤 結 長谷川 正
委員 菊池 大 二 郎

大 山 正 弘
川 田 律 子
長 南 誠
長 谷 川 正 元
結 城 祐 一
石 澤 大 二 郎
菊 池 大 二 郎